

スポーツクライミング委員会

2013年度 活動報告

1) 活動概要

- ①国体委員会、ジュニア委員会との共催でフリークライミング強化プロジェクトを推進した。
- ②国体委員会、ジュニア委員会と共催でクライミング県大会を行なった。

2) 活動報告

期 日	項 目	活 動 内 容
4月29日	合同練習	瑞牆山ボルダーでボルダリング (2人)
5月3日	合同練習	遠山川ボルダーでボルダリング (3人)
6月16日	県大会	県大会
6月22日・23日	合同練習	鳳来でリード (3人)
8月31日・9月1日	合同練習	鳳来でリード (3人)
9月21日・22日	同上	鳳来でリード (4人)
10月12日~14日	同上	御山谷ボルダーでボルダリング (2人)
10月27日	同上	瑞牆山ボルダーでボルダリング (4人)
11月2日	同上	瑞牆山ボルダーでボルダリング (2人)
11月3日	同上	瑞牆山ボルダーでボルダリング (2人)
11月17日	同上	笠置山ボルダーでボルダリング (7人)
11月24日	同上	瑞牆山ボルダーでボルダリング (8人)
11月30日	同上	瑞牆山ボルダーでボルダリング (2人)
12月28日~1月2日	同上	宮崎県比叡ボルダーでボルダリング (4人)
1月11日	同上	遠山川ボルダーでボルダリング (4人)
2月1日	同上	遠山川ボルダーでボルダリング (4人)
2月23日	同上	遠山川ボルダーでボルダリング (2人)
3月15日	同上	遠山川ボルダーでボルダリング (2人)

3) 総括

- ①フリークライミング強化プロジェクトは大きな成果をあげた。岩場で登れる若者が今のところ7人は育ち、強くなっている。来年以後も成年男子で優勝を狙える可能性がある。
- ②選手の故障と事故を未然に防げるように指導に当たる者が2名は必要である。
- ③今後は、高校生以下特に小学校高学年から中学生の育成を中心に活動内容を変えていこうと考えている。

